

# 償還交付運用報告書

## 中国A株ダイナミックプラス

追加型投信／海外／株式

繰上償還

作成対象期間（2016年3月23日～2016年12月8日）

最終期（償還日 2016年12月8日）

### 受益者のみなさまへ

償還時（2016年12月8日）	
償還価額	15,462円95銭
純資産総額	107百万円
騰落率※	77.5%
期中分配金合計	－円

※騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「中国A株ダイナミックプラス」は、信託約款の規定に基づき、2016年12月8日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式（A株）等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債及び中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債を主要投資対象とし、信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につき引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

#### <運用報告書（全体版）の閲覧方法>

右記URLにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

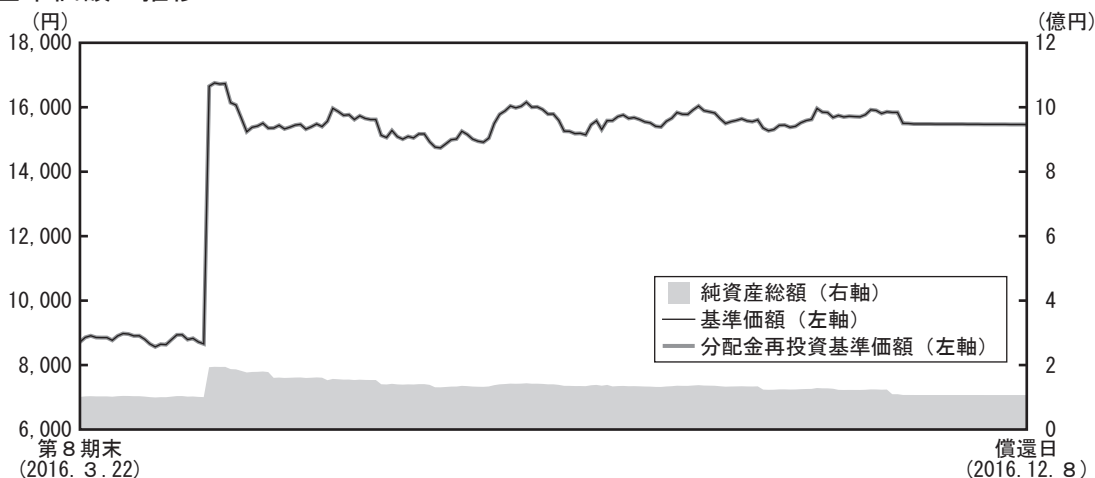
お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432  
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## 運用経過

## ■ 基準価額の推移



期首：8,713円

償還時：15,462円95銭 (期中分配金合計一円)

騰落率：77.5% (分配金再投資基準価額ベース)

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2016年3月22日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、主として中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式(A株)等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債及び中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債に投資するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

## (中国A株ダイナミックプラス)

当ファンドの投資方針に基づき、資産の概ね60%を中国A株ユーロ円債に、概ね40%をGreater China ユーロ円債に投資しました。中国A株ユーロ円債およびGreater Chinaユーロ円債がともに上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。

## (中国A株ユーロ円債)

これまで中国A株に関するキャピタルゲイン課税の支払いに備えて引当金を積み立てていましたが、実際の納税額が引当金積立額を大幅に下回り、その余剰額が繰り戻され、プラスに寄与しました。

## (Greater China ユーロ円債)

保有株式の上昇がプラスに寄与し、当期のユーロ円債の価格は上昇しました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

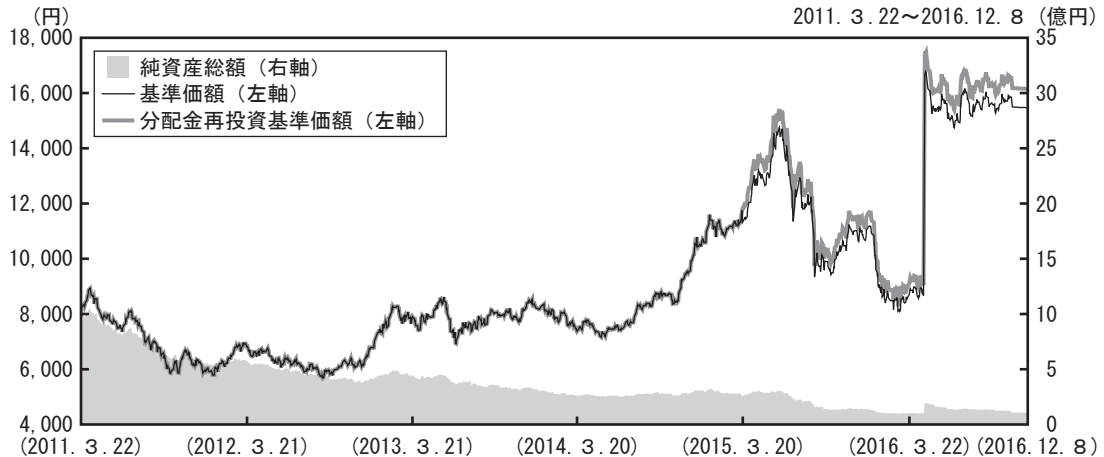
項目	最終期		項目の概要
	(2016年3月23日～2016年12月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	111円	0.757%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は14,675円です。
(投信会社)	( 28)	(0.193)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	( 79)	(0.541)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.023)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	6	0.039	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	( 5)	(0.037)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	117	0.795	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■最近5年間の基準価額等の推移



- ・分配金再投資基準価額の推移は、2011年3月22日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、主として中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式（A株）等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債及び中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債に投資するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日	2011年3月22日 決算日	2012年3月21日 決算日	2013年3月21日 決算日	2014年3月20日 決算日	2015年3月20日 決算日	2016年3月22日 決算日	2016年12月8日 償還時
基準（償還）価額 (円)	7,906	6,826	7,823	7,372	11,312	8,713	15,462.95
期中分配金合計（税引前） (円)	—	0	0	0	500	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 13.7	14.6	△ 5.8	60.2	△ 23.0	77.5
純資産総額 (百万円)	934	575	440	259	255	101	107

## ■投資環境

### ○中国本土株式市況

当期の中国本土株式市場は、上海A株指数・深センA株指数ともに上昇しました。

期初から5月にかけては、住宅価格の全国的な上昇を受け不動産価格抑制措置への懸念が強まったことや、市場予想を下回る経済指標の発表などを受け下落しました。

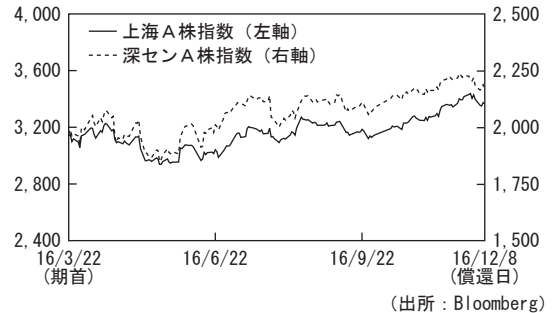
6月以降は中国人民銀行（中央銀行）の金融緩和姿勢の継続に加えて、深セン・香港両株式市場の相互取引が解禁されるとの期待や、上海市の国有企業改革が加速するとの報道を受け上昇基調となりました。

10月の大型連休明け以降も、資源価格の上昇や、米次期大統領の政策が中国経済にプラスの影響を与えるとの期待に加えて、引き続き深セン・香港両株式市場の相互取引の解禁期待などを背景に上昇しました。

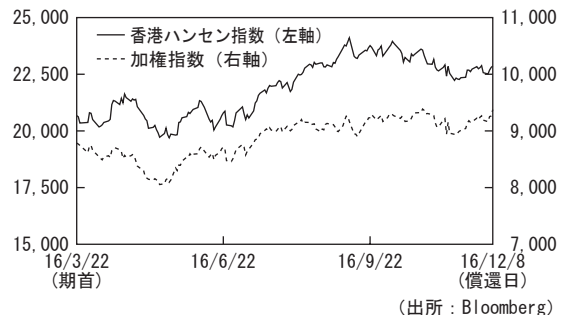
### ○香港株式市況

香港株式市場は、経済指標の改善で中国政府の追加刺激策が抑制されるとの懸念が広がったことなどから5月中旬頃まで軟調に推移しました。6月は不安定な相場展開となりましたが、英国のEU（欧州連合）離脱の国民投票結果発表後は、米経済指標の堅調さを受けて、グローバル株式市場が上昇する中、香港株式市場も上昇に転じ、中国当局が本土保険会社に証券取引所の相互接続を通じた香港株投資を容認したことなどを好感し堅調に推移しました。9月中旬以降は、グローバル株式市場が下落したことや、米国の年内の利上げ観測が強まってきたことなどを背景に下落傾向となりました。11月上旬に、米大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の経済政策への期待感などから、米国株が市場最高値を更新したことなどから香港株式市場も上昇しました。

上海A株指数、深センA株指数の推移



香港ハンセン指数、台湾加権指数の推移



## ○為替市況

為替市場では、対円での香港ドルレートは、香港ドル高の推移となりました。

一方で、人民元は円に対して下落しました。

為替レートの推移（対円）



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して、資産の概ね60%は中国A株ユーロ円債に投資し、概ね40%はGreater China ユーロ円債に投資しました。償還のため、2016年11月上旬に保有するユーロ円債を全部売却しました。

### (中国A株ユーロ円債)

中国A株ユーロ円債の参照ファンドでは、不動産開発会社の万科企業 (China Vanke) やエンターテインメントビジネスを行うNCG (Shanghai New Culture Media Group) などの全部売却を行った一方で、招商銀行 (China Merchants Bank) や小売店経営を行う重慶百貨大樓 (Chongqing Department Store) などに新規投資を行い株式の組入比率を高位に維持しました。その後、10月中旬以降に保有銘柄を徐々にキャッシュ化し、2016年11月上旬に償還しました。

### (Greater China ユーロ円債)

Greater China ユーロ円債の参照ファンドでは、株式の組入比率を高位に維持しました。

期中に、証券取引所の香港交易及結算所 (Hong Kong Exchanges & Clearing) や乳製品メーカーの中国蒙牛乳業 (China Mengniu Dairy Company) 等を新たに組み入れました。その一方で、自動車メーカーの東風汽車集団 (Dongfeng Motor Group Company) や商業銀行の中信銀行 (China CITIC Bank Corporation) 等を全部売却しました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、主として中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式 (A株) 等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債及び中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債に投資するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■分配金

該当事項はありません。

※設定来の運用経過については、運用報告書 (全体版) をご覧ください。

## <償還を迎えて>

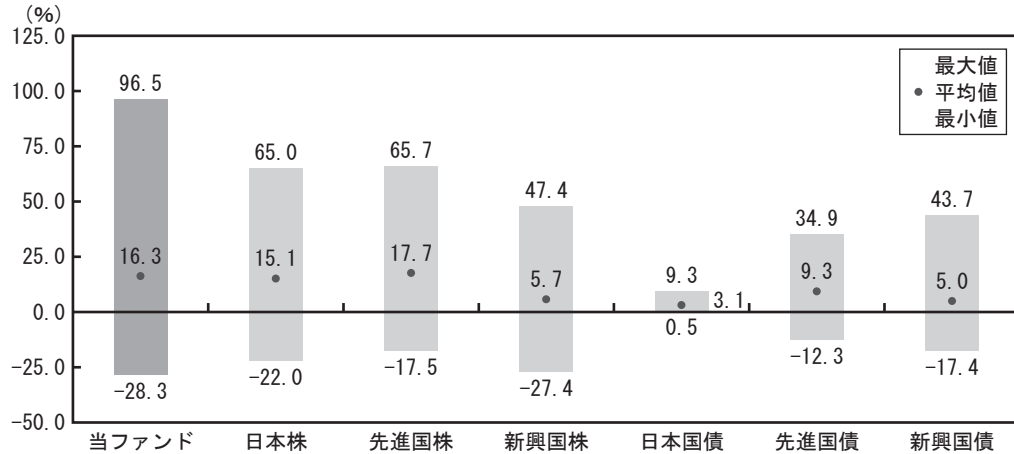
当ファンドは、2016年12月8日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただきますこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

## ■当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2008年3月31日から2016年12月8日まで（当初、2018年3月20日まで）
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式（A株）等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債及び中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債
運用方法	<p>①主として、中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式（A株）等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債及び中国、香港、台湾で主に事業展開する企業の株式等に投資する投資信託証券のパフォーマンスに値動き等が概ね連動するユーロ円債に投資を行います。</p> <p>②各ユーロ円債への投資割合は原則として、以下の通りとします。 中国A株ユーロ円債 ……………概ね60%程度 Greater China ユーロ円債…………概ね40%程度</p> <p>③原則として、ユーロ円債の組入比率を高位に保つことを基本とします。ただし、組み入れたユーロ円債の発行体の格付が著しく低下した場合等には、当該ユーロ円債を途中売却し、組入比率を大幅に引き下げることや、組み入れたユーロ円債の発行体の変更をすることがあります。</p> <p>④委託会社は、ユーロ円債が参照する投資信託証券がその信託を終了させることとなった場合及び設定を取止めた場合には、受託会社と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。</p> <p>⑤投資環境によっては、委託会社の判断で、主要投資対象への投資を大幅に縮小する場合があります。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市場動向等によっては分配を行わないことがあります。</p>



## ■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



期間：2011年12月～2016年11月

\* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

## \* 各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

日本国債・・・NOMURA-BPI 国債

先進国債・・・シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

- ・当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- ・全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ・上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

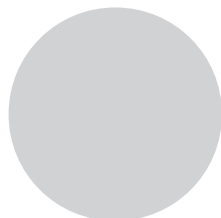
## 当該投資信託のデータ

## ■当該投資信託の組入資産の内容

## ○組入上位10銘柄

償還時における組入銘柄はありません。

## ○資産別配分



コール・ローン等  
100.0%

## ○国別配分



日本  
100.0%

## ○通貨別配分



日本円  
100.0%

(注) 比率は償還時における純資産総額に対する評価額の割合です。

## ■純資産等

項目	償還時
	2016年12月8日
純資産総額	107,014,669円
受益権総口数	69,207,165口
1万口当たり償還価額	15,462円95銭

※当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は46,941,588円です。

## ■ 指数に関して

### ○ 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）とは、東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPI に関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

#### シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はCitigroup Index LLCに帰属します。また、Citigroup Index LLCは同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### JPMorganGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPMorganGBI-EMグローバル・ディバーシファイドは、J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。



損保ジャパン日本興亜  
アセットマネジメント